

外国人留学生への奨学金

ロータリー  
米山記念  
奨学事業

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会

2021年9月

# ■ 米山奨学事業の概要

- 日本のロータリー**独自の事業**  
(日本全国34地区の合同活動)
- 日本で学ぶ**外国人留学生の支援**  
(公益財団法人を設立し運営)
- **世話クラブ・カウンセラー制度**  
で交流を重視

# 事業のはじまり

- 1946年 米山梅吉氏逝去
- 1949年 日本のロータリーが国際ロータリーへ復帰
- 1952年 東京R Cが事業構想  
**米山基金** “**平和日本**”を世界へ  
(日本の友人を増やし 平和を  
実践する人材を育てる)
- 1957年 日本全国の組織へ
- 1967年 財団法人設立



# 設立趣意書

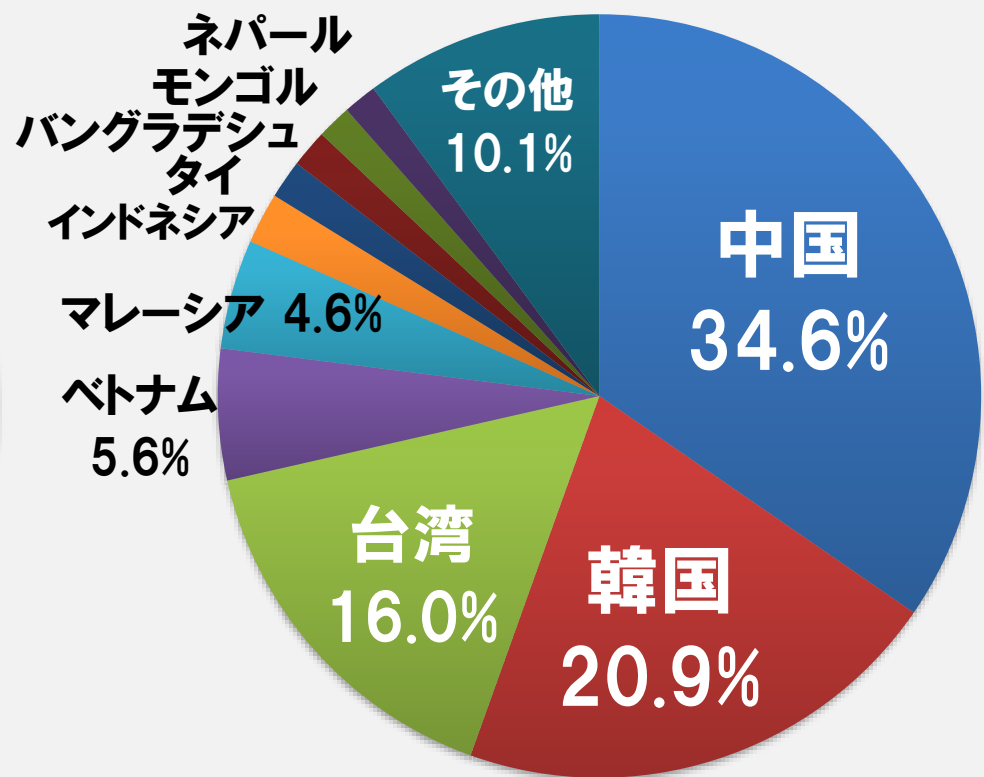
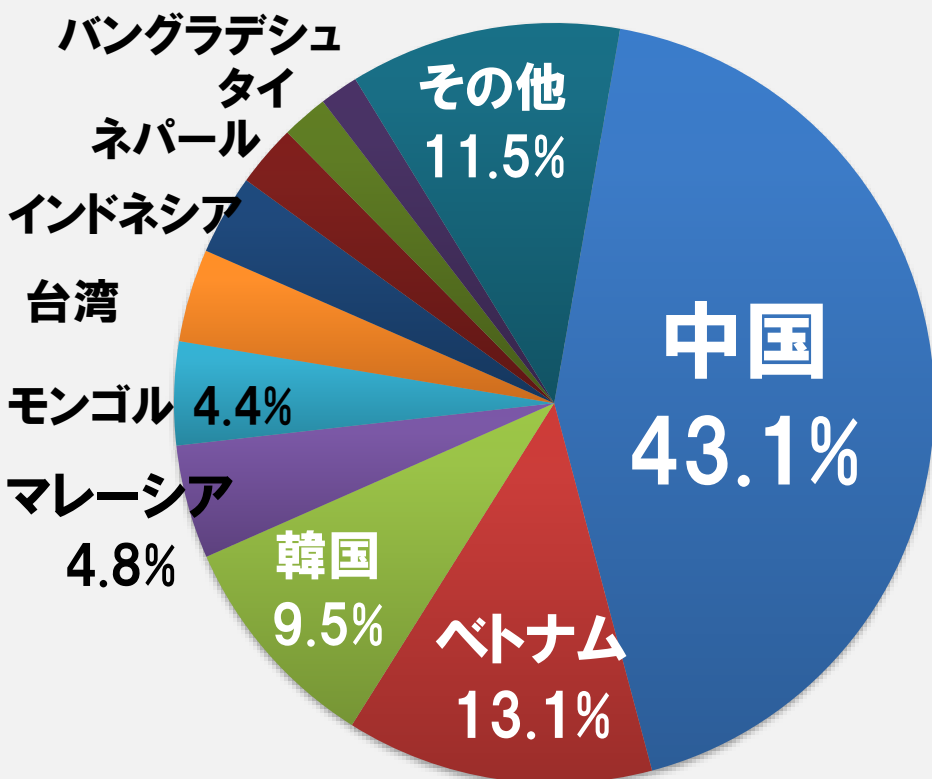
- この法人は、主としてアジア諸国、又はその他のロータリー所在国の学生又は学者に対し、わが国において勉強又は研究するための奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立する。
- この法人は、昭和24年に東京ロータリー倶楽部が設定し、昭和32年に全国のロータリークラブに参加を求めて以来、逐年発展し、今や在日全ロータリークラブの共同事業となり、国際留学生に対する奨学金の支給を通じて、所期の目的たる国際理解と親善にも多大の成果を収めつつある、ロータリー米山記念奨学会の事業と財産を継承し、法人化によってその基礎を確立し、今後一層奨学事業の発展を期するため設立されるものである。
- この法人は、全国ロータリークラブの寄付を主たる財源とし、ロータリー会員によって運営され、ロータリー目的達成に寄与することを目的としている。
- 昭和42年

# 国内最大級の奨学生数

2021  
学年度 **910人**

**累計22,267人**

129の国と地域



(2021年7月現在)

# 奨学生数の決定と選考

## 採用基準（全国統一）

- ・ 勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、  
将来日本との懸け橋になりうる人材
- ・ 家庭状況、経済状況は評価対象外



地区裁量

+

コミュニケーション能力

人間性  
人柄

交流への  
熱意

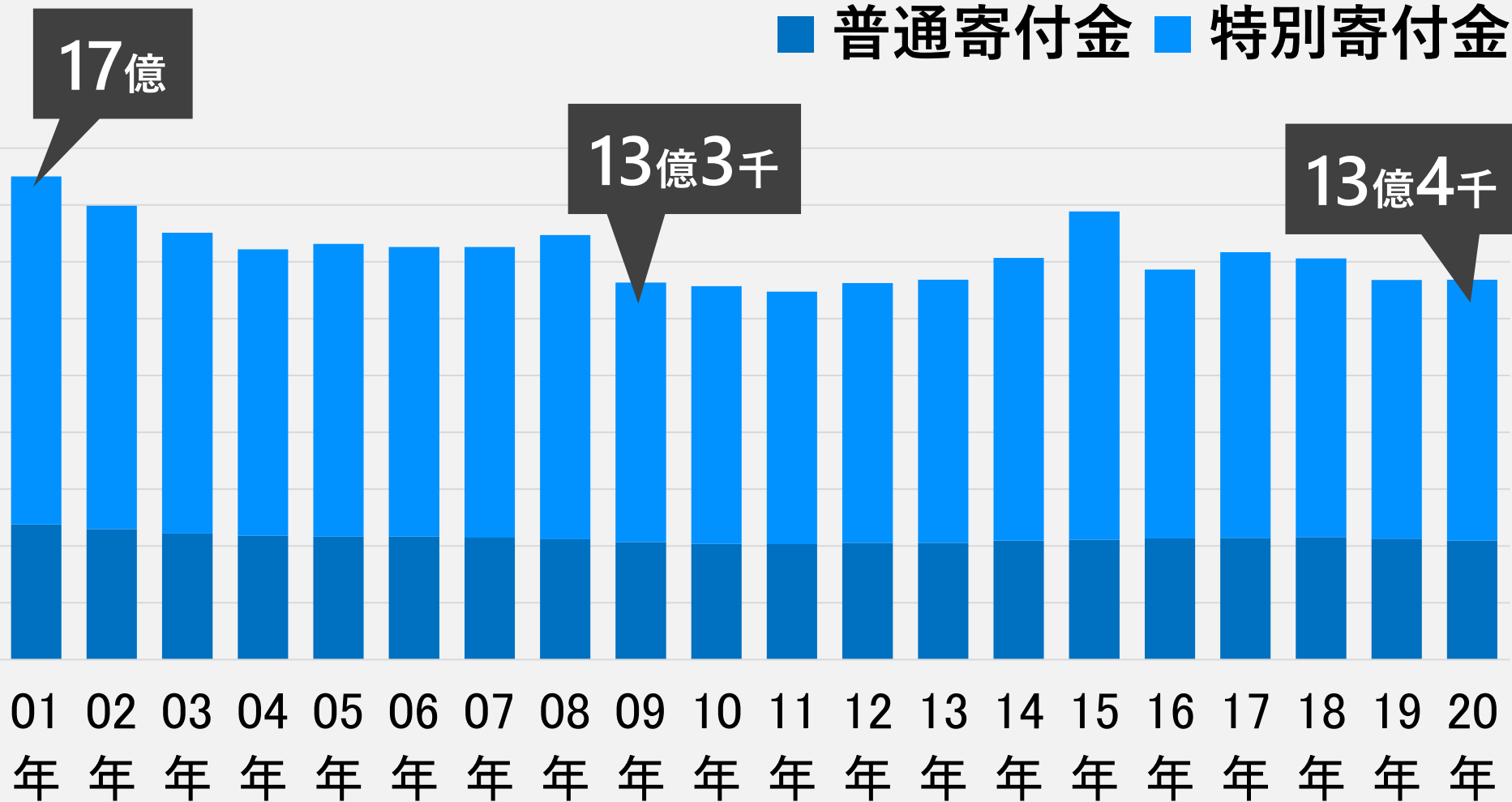
留学の目的  
将来の目標

# 寄付金の推移

クラブ会員  
数分の寄付

1円～の  
任意寄付

■ 普通寄付金 ■ 特別寄付金



# ご寄付は奨学事業に

- 寄付はその前年とほぼ同額

収入  
支出



管理費  
43,333  
(単位:千円)

管理費は支出のわずか3%



# 学友からロータリアンに

● **257人**

台湾	韓国	中国	その他
84人	68人	52人	53人

● **ガバナー**になった学友：3人

リム ユンウィ

林 隆義氏（韓国） 1997-98年度 RID3650

キョ コクブン

許 國文氏（台湾） 2005-06年度 RID3490

リン カミン

林 華明氏（台湾） 2015-16年度 RID3520



● 学友が作った **RC** : 5つ

# 恩返しの気持ち



学友からの寄付

東日本大震災

約760万円

熊本大地震

約20万円(上海)

学友からの寄付

累計 3,980万円

連二寄付

NEW

200万円

熱海土砂災害

台湾から約150万円

- 毎月1万円、毎月2,000円などコツコツ継続寄付する学友も